

コロナ禍において、 どう教育活動を 再開するか

2020年5月14日Up
京都大学大学院教育学研究科
西岡加名恵

0. 今、私たちは「非常事態」の中にいる

▶ 日本のすべての学校が休校

⇔爆撃や震災と比べると？（相当な「非常事態」）

幸い、インフラストラクチャーは無事！

とはいえ、「できないこと」もあって当たり前。

▶ 6月からは元通り？

→「密」を避けるため、当面は分散登校が予想される。

→病弱な子どももいる。

▶ いつまで続く？

→5月末？ 7月末？ 9月末？ 12月末？…

（第2波、第3波の可能性も）

▶ 最悪の事態をベースラインとして考えておけば、あとから楽な方に変えるのは簡単！

（方針転換に振り回されると、余計、消耗する。）

1. 方針を決めて、教師・子ども・保護者で 共通理解する。

学校での授業＋在宅学習

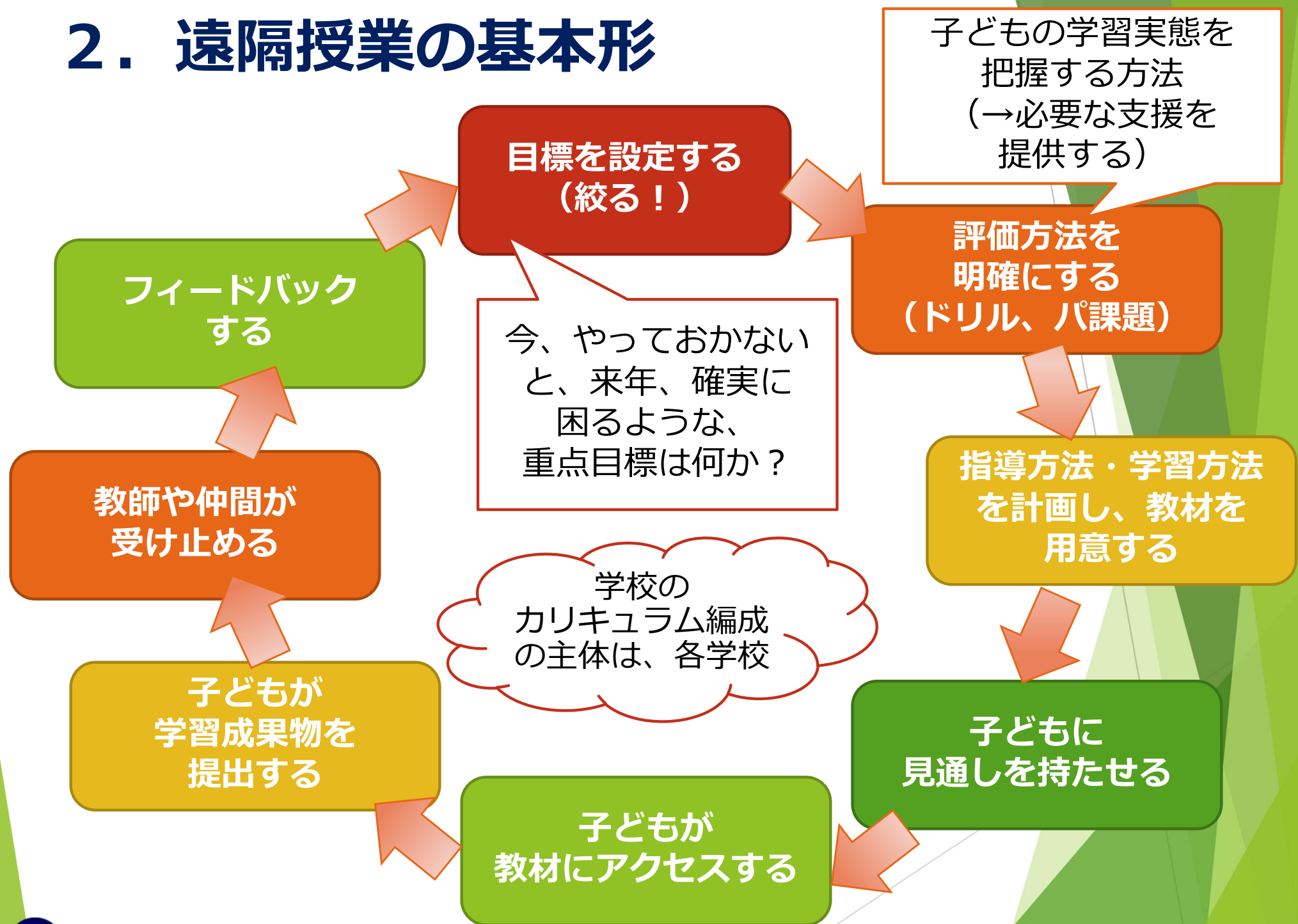
Cf. 遠隔授業：通信教育、オンライン授業

▶ 基本原則

- ▶ 子どもたちの安全を確保する（「密」を避ける）
- ▶ 子どもたちに安心・つながり・学力を保障する
- ▶ 「非常事態」の中で、最善をつくす
 - ▶ 今までの常識／一律のルールでは、対応しきれない状態
- ▶ 子ども・家庭によってニーズは様々。
 - 子どもが落ち着いて勉強できるスペースがある／ない
 - 誰かが子どもの横について学習を見られる／見られない
 - パソコンやタブレット、スマホがある／ない
 - インターネット環境がある／ない

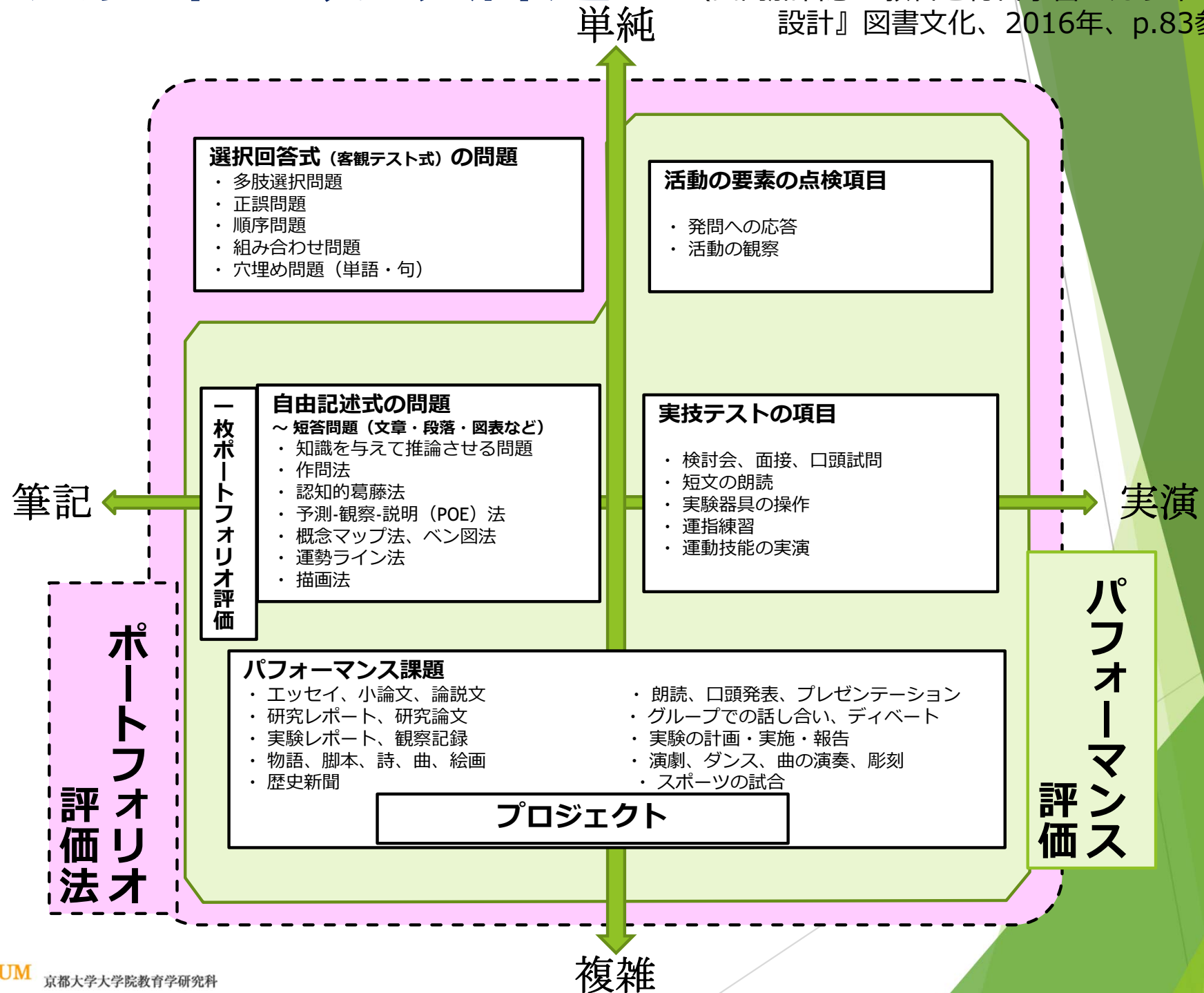
※オンラインで授業が受けられる子どもたちと、受けられない子どもたち（＋αのサポート）で、学校の対応が違うのはむしろ公正。

2. 遠隔授業の基本形



3. パフォーマンス課題

(西岡加名恵『教科と総合学習のカリキュラム設計』図書文化、2016年、p.83参照)



■ パフォーマンス評価とは・・・

- 知識やスキルを使いこなす（活用・応用・総合する）ことを求めるような評価方法（問題や課題）

←学力観の転換（活用する力、思考力・判断力・表現力）

■ パフォーマンス課題とは・・・

- 様々な知識やスキルを総合して使いこなすことを求めるような、複雑な課題。
- 具体的には、論説文やレポート、展示物といった完成作品（プロダクト）や、スピーチやプレゼンテーション、実験の実施といった実演（狭義のパフォーマンス）を評価する課題。

（西岡加名恵『教科と総合学習のカリキュラム設計』図書文化、2016年）

■ パフォーマンス課題とは・・・

▶ 次のような活動（や活動によって生み出された成果物）を評価する課題

- まとまった文章を書く。
- リーフレットを作る。
- プレゼンテーションをする。
- グループで話し合う。
- 学んだ知識・スキルを応用して問題解決に取り組む。
- 学んだ知識・スキルを用いて作品を作る。
- 証明する。
- 根拠を示しつつ主張を述べる。
- 現象を説明する。
- 実験を実施・計画・報告する。
- 観察記録を書く。
- 曲を演奏する。
- パフォーマンスをする。
- 試合をする。
- 企画を立てる。 など

（西岡加名恵編著『「資質・能力」を育てるパフォーマンス評価』明治図書、2016年。西岡加名恵・石井英真編著『教科の「深い学び」を実現するパフォーマンス評価』日本標準、2019年などを参照）

◎ 小学校・国語

「クラブPR隊になって、3年生にクラブ活動の様子を伝えよう」



完成したリーフレット

◎ 高等学校・英語科

「自分の好きな名画紹介」



(京都府立園部高等学校・当時 光木宏先生提供。西岡加名恵ほか編著『パフォーマンス評価で生徒の「資質・能力」を育てる』学事出版、2017年参照)



国際文化コースの1人の生徒の変化
(普通科旧 I 類の2年次よりの選択コース)

※動画： 京都大学オープンコース
ウェアに掲載

(西岡「教育課程論Ⅱ」2014年10月23日)

<http://ocw.kyoto-u.ac.jp/ja/03-faculty-of-education-jp/13-9234001>

(京都府立東舞鶴高等学校
大槻裕代先生提供)



◎ 小学校・算数

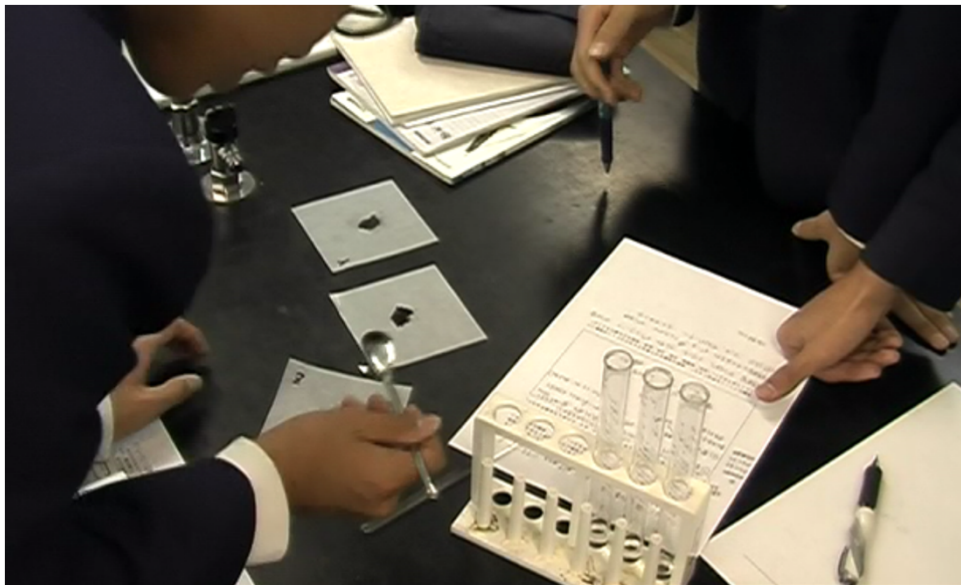
- ▶ 高倉の地域には、いろいろな国の方が住んでいます。その方たちが高倉小学校に来られた時にわかるように、英語で「TAKAKURA ☆」と看板をつくることにしました。ですが、色紙を何枚使えばいいかわかりません。色紙はたくさん買うと高いので、台紙に貼る色紙がどれだけ必要か計算することにしました。色紙が何枚必要かを5年2組の友達に分かるように説明しましょう。

TAKAKURA



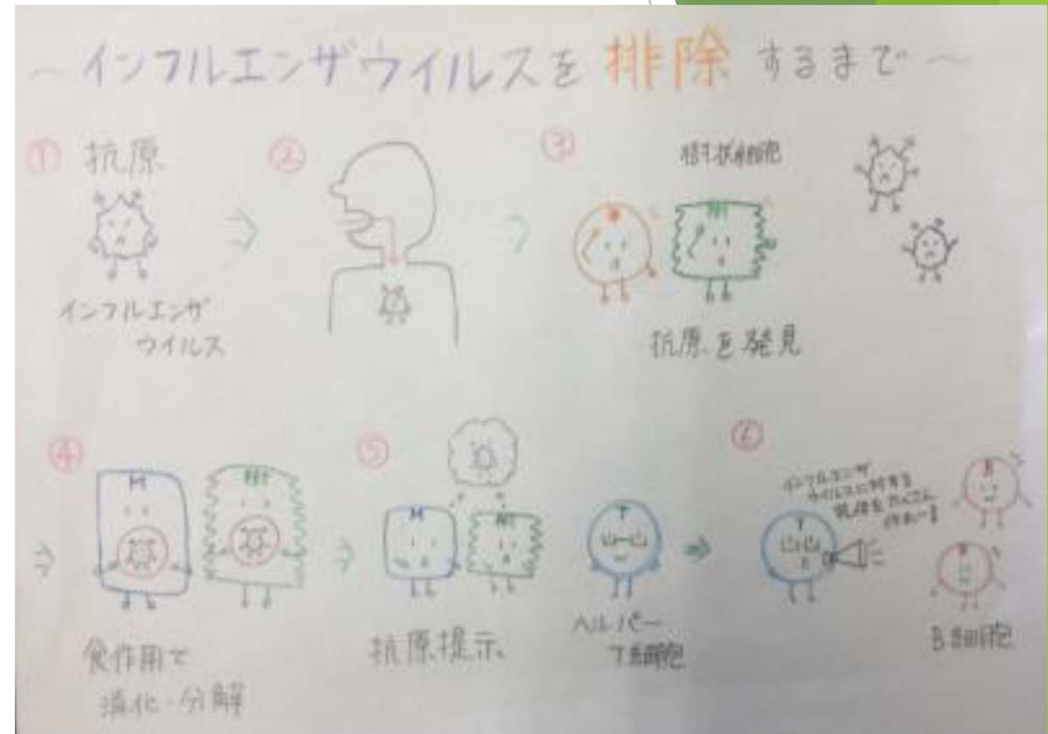
(京都市立高倉小学校 谷口紗矢佳先生の実践。徳島祐彌「5年生算数科『面積』におけるパフォーマンス評価」『教育方法の探究』第21号、2018年)

◎ 中学・理科「黒い粉の正体——実験報告書」



(井上典子先生提供。堀哲夫・西岡加名恵著『授業と評価をデザインする理科』日本標準、2010年、p.186)

◎ 高校・理科「免疫のはたらきを説明する紙芝居を作ろう」

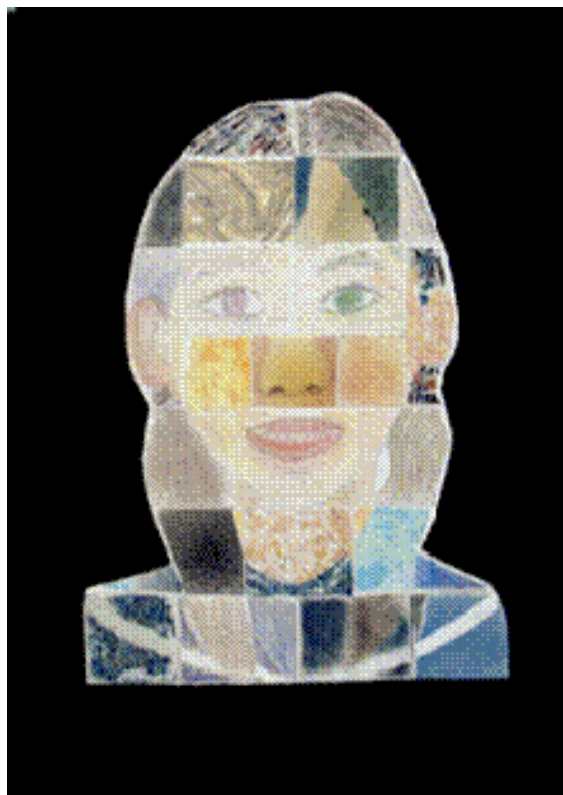


(池恩燮・西尾泰志「生物基礎——免疫」
京都大学大学院教育学研究科E.FORUM
『「スタンダード作り」基礎資料集(第2集)』2017年、pp.149-152)

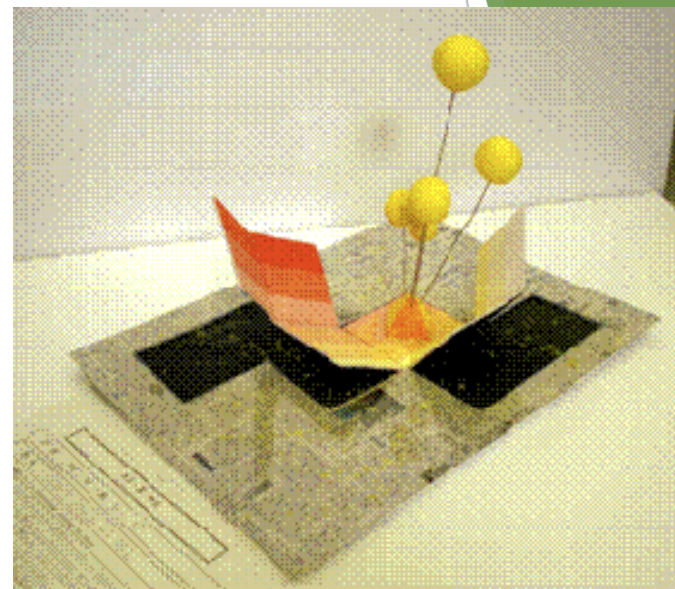
◎ 中学校・美術科

「『真の自分』を発見し、表そう」

(福岡教育大学附属福岡中学校・当時
武田巨史先生の実践)



題名「Don't
Know At All」



← 題名「私」

(西岡加名恵・田中耕治編著『「活用する力」
を育てる授業と評価・中学校』学事出版、2009
年、p.97)



↑ 題名「閉ざされた心」

◎ 小学校・家庭科「わたしのBENTO」

みなさんはもうすぐ中学生になります。中学校では給食がないので毎日お弁当が必要になります。自分のお弁当を作れるようになって家族に成長した姿をもらいましょう。〔後略〕（京都市立高倉小学校，向井文子先生の実践。向井文子「これからの生活に向けて」石井英真編著『アクティブ・ラーニングを超える授業』日本標準，2017年）

◎ 高校・工業（電力技術）「照明設計」

あなたは照明調査の仕事をするようになりました。3～4名のチームで可児工業高校の各実習室の照度測定を行い、照度基準に適合しているか確認しなさい。また、適合していない場合は照明器具を何台、どのように配置すれば基準を満たすかを調査しレポートにまとめなさい。
（岐阜県立可児工業高校 河合英光先生の実践）

■パフォーマンス課題

◆シナリオ作りの6要素（GRASPS）

- なー何が目的（Goal）か？
- やンー（子どもが担う）役割（Role）は何か？
- だナー誰が相手（Audience）か？

アア

- そー想定されている状況（Situation）は？
- うー生み出すべき完成作品・実演（Product, Performance）は？
- かー（評価の）観点（Standard, criteria）は？

※必ずしも使わなくてもOK

**誰かのために、何かする課題。
楽しくて、やりがいがある課題。**

（西岡加名恵『教科と総合学習のカリキュラム設計』図書文化、2016年、p.97参照）

E.FORUMは 広く教育に関心を持つ人々の「広場」です。

E.FORUMは、広く教育に関心を持っている人びとが集まり、ともに語り合うことを通して、お互いの教育力量を向上させることを目的とした「広場」です。

学ぶ喜びを感じ、賢明に判断し行動できる子どもたちの育成に役立ちたいと願っています。

[E.FORUMとは？](#)[会則・入会お申込](#)[研究成果のご紹介](#)

研究成果のご紹介

- E.FORUMスタンダード
- パフォーマンス評価（用語解説）
- パフォーマンス評価（動画）
- 京都大学の教員による講演
- 教師の力量形成
- 教員研修用ワークシート
- 様々な実践の紹介（小・中学校）
- 様々な実践の紹介（高等学校）
- 高等学校における探究



E.FORUM
Online (EFO)

パフォーマンス評価（用語解説）

パフォーマンス評価（動画）

E.FORUMスタンダード

京都大学の教員による講演

教師の力量形成

教員研修用ワークシート

様々な実践の紹介
（小・中学校）様々な実践の紹介
（高等学校）

高等学校における探究

E.FORUMスタンダード

E.FORUMスタンダード（第1次案）

E.FORUMでは、2009年度より、ブロードとは、社会的に共通理解された目標・実践や政策・研究の動向などを踏まえつつ、パフォーマンス課題を整理しました。

ここにご紹介するのは、2013年度ににご活用いただければ幸いです。

なお、「E.FORUMスタンダード」について、ご活用の際にお気づきの点など、是非、E.FORUM事務局にお寄せ下さい。

**教科別に様々な
事例を紹介しています。**

**パフォーマンス評価に
ついて説明する動画が
見られます。**

<https://e-forum.educ.kyoto-u.ac.jp/seika/>

4. オンライン・コンテンツと どう組み合わせるか？

- ▶ オンライン授業は、通常の授業の倍以上大変！
- ▶ 既にあって使えるものは使いましょう！
- ▶ 先生方にしかできないことに注力を！

- 学級の子どもたちに語りかける
- 学級の子どもたちの思いや考えを受け止める
- 学級の子どもたち同士の交流をうながす
- 個のニーズに応じた支援を提供する

※教材と子ども
をつなぐ

▶ オンライン授業の2つのタイプ

- 同期型：Zoom、Google Meetなど
※Zoomの動画配信：0.4GB/時間、音声のみ：0.1GB/時間
※疲労感（1日中は無理！）Cf. Zoom朝の会、Zoom自習室
※回線が不安定な場合も →バックアップ
（Cf. 国立情報学研究所から「データダイエット」の呼びかけ）
- 非同期型（オンデマンド型）

E.FORUMは
広く教育に関心を持つ人々の「広場」です。

E.FORUMは、広く教育に関心を持っている人びとが集まり、ともに語り合うことを通して、
お互いの教育力量を向上させることを目的とした「広場」です。
学ぶ喜びを感じ、賢明に判断し行動できる子どもたちの育成に役立ちたいと願っています。

動画・音声のリンク集 学年／教科／テーマ別

E.FORUMとは？

会則・入会お申込

研究成果のご紹介

京都大学の教員養成

子どもたちへ

E.FORUM
Online (EFO)

EFOマニュアル

京都大学大学院
教育学研究科・教育学部教育実践
コラボレーション・センター

全体のアクセス数:721898
今日のアクセス数:43422
現在の訪問者数: 35

こ おうえん
子どもたち応援サイト



https://e-forum.educ.kyoto-u.ac.jp/for_children/

(例 1) 自己紹介をしよう！

皆さん、お元気ですか？ コロナウイルスのために、なかなか皆さんに会えなくて、先生はとてもさみしいです。京都では緊急事態宣言がなかなか解除されませんが、6月に皆さんに会えることを、首を長くして待っています。それで、皆さんにお願いです。皆さんがどんな人なのか、先生がよくわかるような、自己紹介を書いてください。皆さんが好きなことは何か、今、どんなふうに過ごしているか、心配していることは何かなど、どんなことでも構いません。皆さんの自己紹介を読めることを、先生は楽しみにしています！

※お助け動画を見てもOKだよ～！

→NHK for School「お伝と伝じろう」
「はじまりは自己紹介」

(例2) 理科調査員としてのミッション！

休校が続いている間にも、季節はどんどん移りかわっていきます。休校が始まった3月に比べ、随分、日が長くなりましたね。季節によって、植物はどのように変化するのでしょうか。それを調べるのが、皆さんの今年度のミッションです！先生から指示されるタスクを1つ1つクリアして、季節による植物の変化の秘密を見つけよう！

- タスク1：種の観察をして、記録をつけよう！

- 記録用紙の作り方をマスターしよう
- 虫眼鏡の使い方をマスターしよう
- 種を観察して、観察記録を書いてみよう
- 種について、見つけた秘密を書いてみよう
- ※ お助け動画を見てもOKだよ～！

★ お勧め： Cf. 伝達・提示型、演示型、展示・発表会型

NHK for School

→ 「ふしぎエンドレス」「ふしぎがいっぱい」

宇都宮大学共同教育学部附属小学校

→ <http://www.edu.utsunomiya-u.ac.jp/fsight/elementaryschool/corona.html>

★お勧め！ (演示型：やってみせるタイプ)



休業中の各教科の必修課題

- ・【必修課題】5月11日～5月15日 学習のお知らせ4 NEW
- ・【必修課題】5月11日～5月15日 配信教材NEW
- ・【必修課題】4月24日～5月 8日 学習のお知らせ3
- ・【必修課題】4月24日～5月 8日 配信教材

休業中の各教科の自由課題

- ・【自由課題】4月27日～5月 1日
- ・【自由課題】4月 9日～4月24日
- ・【自由課題】学習のお知らせ2
- ・【自由課題】学習のお知らせ1

ワーク

各種

理科	東京書籍	3年	春のしぜんにと出そう！ 3年理科 春のしぜんにと出そう！ 宇都宮大学共同教育学部附属小学校 https://www.youtube.com/watch?v=IhMthl0wgRA	○	
			たねをまこう 3年理科 たねをまこう 宇都宮大学共同教育学部附属小学校 https://www.youtube.com/watch?v=HWnnutyFH9E	○	

<http://www.edu.utsunomiya-u.ac.jp/fsight/elementaryschool/corona.html>

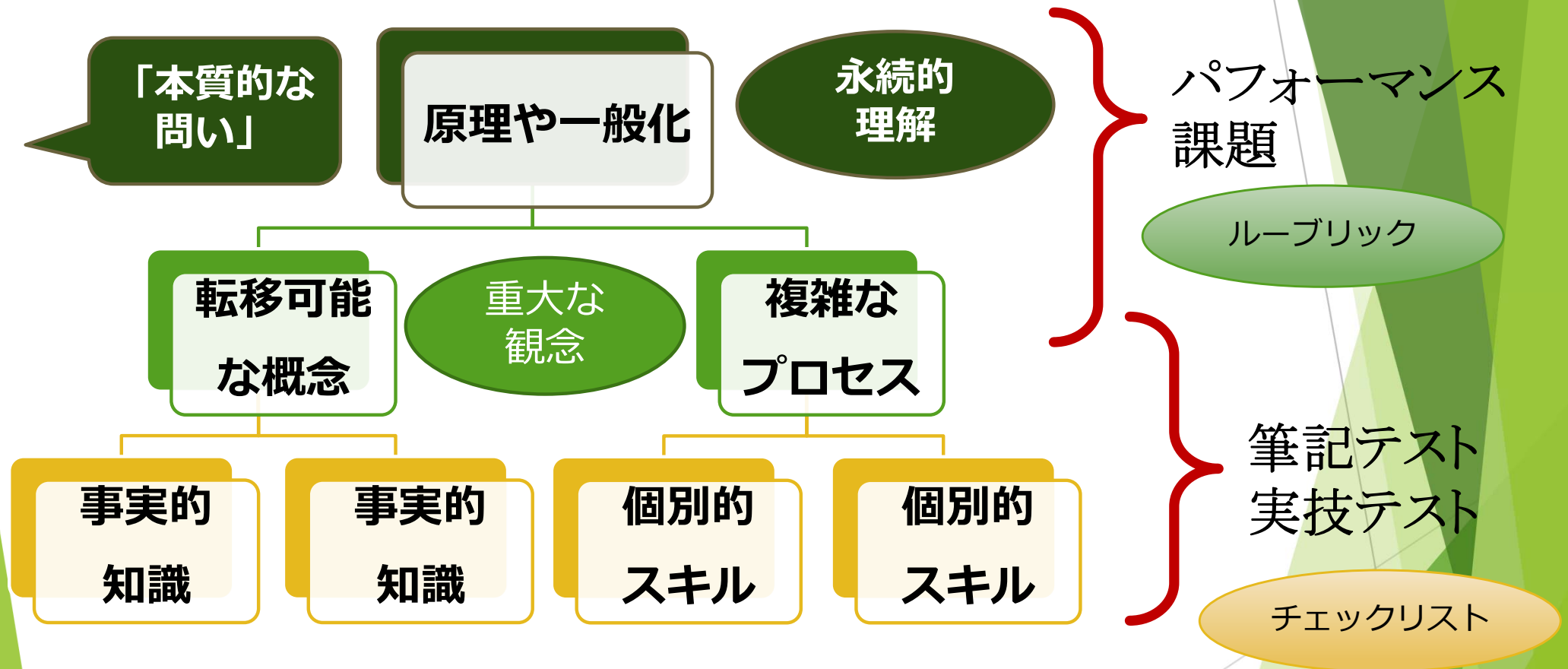
Cf. 小学校算数 京都教育大学 黒田恭史先生の動画



<https://sansu-dougakuroda.amebaownd.com/>

■ パフォーマンス課題をどう考えるか？

◆ 「知の構造」と評価方法・評価基準



(西岡加名恵『教科と総合学習のカリキュラム設計』図書文化、2016年、p.97参照)



枝葉よりも
幹が大事！

<https://publicdomainq.net/tree-0009697/>

◆「本質的な問い」の入れ子構造

方法論上の問い
概念理解の問い

包括的な「本質的な問い」

単元ごとの「本質的な問い」

授業での主発問

授業での主発問

授業での主発問

授業での主発問

単元ごとの「本質的な問い」

授業での主発問

授業での主発問

授業での主発問

授業での主発問

◆包括的な「本質的な問い」の例

▶ 国語・英語

- どのようにコミュニケーションをすれば良いのか？
- どのように書けば／読めば／話せば／聞けば／話し合えば良いのか？
- この○○の主題／教訓は何か？

▶ 社会、地歴・公民

- より良い社会（政治・経済）をつくるには、どうすれば良いのか？
- 人びとは、どのような地理的条件のもとで暮らしているのか？ それはなぜか？
- 社会は、どのような要因で変わっていくのか？

（西岡加名恵編著『「資質・能力」を育てるパフォーマンス評価』明治図書、2016年。西岡加名恵・石井英真編著『教科の「深い学び」を実現するパフォーマンス評価』日本標準、2019年などを参照）

◆包括的な「本質的な問い」の例

▶ 算数・数学

- 現実の問題を数学的に解決するには、どうすれば良いのか？
- どのように量を測れば良いのか？
- 自然や社会にある数量の関係を捉え、未知の数量を予測するにはどうすれば良いか？

▶ 理科

- 自然の事物や現象は、どのような仕組みになっているのか？
- 科学的に探究するには、どうすれば良いのか？

▶ 音楽・美術

- 美とは何か？
- 様々なイメージや感情、思いやメッセージは、どのように表現すれば良いのか？

▶ 保健体育

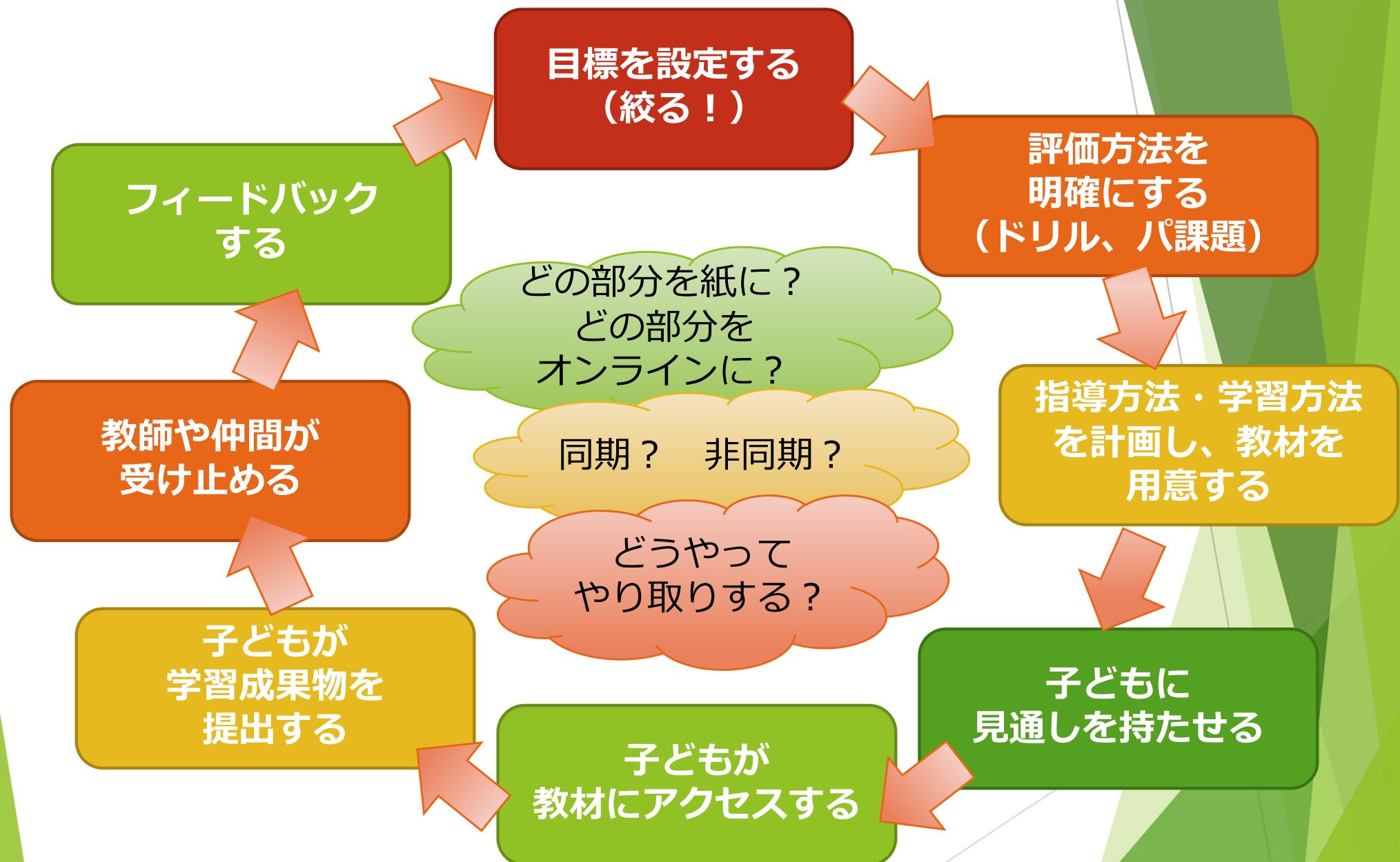
- どうすれば、心身の発達と健康の保持増進を図ることができるのか？
- どうすれば、上手に運動できるのか？

▶ 技術・家庭

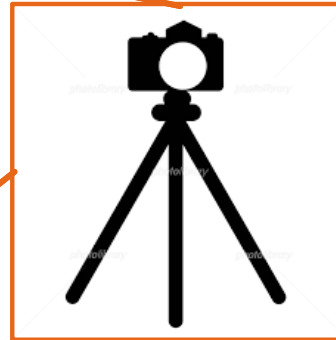
- どのように技術を用いればよいのか？
- どうすれば、より望ましい生活を創造できるのか？

(西岡加名恵編著『「資質・能力」を育てるパフォーマンス評価』明治図書、2016年。西岡加名恵・石井英真編著『教科の「深い学び」を実現するパフォーマンス評価』日本標準、2019年などを参照)

5. どう体制を整えるか？



(京都大学高等教育研究開発推進センター「Teaching Online」を
参照して西岡加名恵作成)



スマホも結構、使える。
「紙」が重要！
オンライン部分を絞る。
**先生の時間も
有限のリソース。**

半分の子どもが在宅で学習できたら、
教室の人口密度は半分！

- ・まずは、家庭のネット環境の調査が必須。
→機材とデータ通信容量
- ・教師のスキルアップ（研修＋慣れ）も必要。
- ・使える機材・施設は？
→図書館、公民館、いっそホテルは？
- ・助けてくれそうな人は？
- ・寄付も募っては？（10万円支給）
- ・時間と空間の使い方のプランニング

28

<主要参考文献>

- ① 西岡加名恵『教科と総合に活かすポートフォリオ評価法』図書文化、2003年
- ② G.ウィギンズ、J.マクタイ（西岡加名恵訳）『理解をもたらすカリキュラム設計——「逆向き設計」の理論と方法』日本標準、2012年
- ③ 西岡加名恵・石井英真・川地亜弥子・北原琢也『教職実践演習ワークブック——ポートフォリオで教師力アップ』ミネルヴァ書房、2013年
- ④ 西岡加名恵・石井英真・田中耕治編著『新しい教育評価入門』有斐閣、2015年
- ⑤ 西岡加名恵『教科と総合学習のカリキュラム設計——パフォーマンス評価をどう活かすか』図書文化、2016年
- ⑥ 田村知子・村川雅弘・吉富芳正・西岡加名恵編著『カリキュラムマネジメント・ハンドブック』ぎょうせい、2016年
- ⑦ 西岡加名恵編著『「資質・能力」を育てるパフォーマンス評価——アクティブ・ラーニングをどう充実させるか』明治図書、2016年
- ⑧ 西岡加名恵・石井英真編著『Q&Aでよくわかる！ 「見方・考え方」を育てるパフォーマンス評価』明治図書、2018年
- ⑨ 西岡加名恵・石井英真編著『教科の「深い学び」を実現するパフォーマンス評価』日本標準、2019年
- ⑩ 石井英真・西岡加名恵・田中耕治編著『小学校 新指導要録改訂のポイント』日本標準、2019年
- ⑪ 奥村好美・西岡加名恵編著『「逆向き設計」実践ガイドブック』日本標準、2020年3月